

今年の桜は例年になく早く、4月の上旬には満開となりました。瓢湖、新江の桜並木は春爛漫を彷彿させるもので、まさに圧巻の一言でした。また、阿賀野市の新しい桜「結桜」の苗木が各所で植えられ、濃淡のある可憐な花を咲かせました。

## 県議選連続9期当選、市民の皆様にご感謝申し上げます!

新潟県議会議員 帆苅 謙治



無投票当選を伝える張り紙(左側)



神明宮前での県議選出陣式

この度の県議選では多くの市民の皆様を支えられ、連続9期目の当選を無投票で果たすことができました。感謝の思いで一杯です。ありがとうございました。

私は、ロマンをリアリティに(夢を現実に)を一貫して政治信条に掲げ、豊富な政治経験と人脈、そして実行力を基に、現場に足を運び、市民の生の声を聴きながら様々な施策に活かしてきました。

これからの4年間、国・県・市と連携し、市民の安全・安心に資する施策を継続して実施するとともに創造的な発想を取り入れ、時代に適合した施策の実現に邁進します。具体的施策を以下に述べます。

### ◆災害に強い街づくりと交通網の整備

#### 【河川整備】

私のライフワークの1つでもある安野川の整備促進と駒林川・大通川の早期完成を目指します。また、中小河川の河床掘削と雑木処理を行い、洪水の発生抑制に引き続き取り組みます。

#### 【交通アクセス整備】

国道49号水原バイパスの全線開通を早期に実現するとともに、周辺施設への交通アクセス整備に取り組みます。

磐越高速道のうち安田・新潟間の4車線化採択を早期に実現するとともに、現在施工中の全線4車線化事業の推進に努めます。

### ◆商工業、観光振興

#### 【地場産業の振興】

「にいがた瓦館」(やすだ瓦ロード整備事業)に代表されるように地場産業の振興に積極的に取り組みます。

#### 【道の駅を基点とした観光振興】

「道の駅あがの」はオープン以来大勢の人で賑わっています。この「道の駅あがの」を基点として、五頭温泉郷やサントピアワールドなどの観光施設との相乗効果により観光振興を図ります。

### 【県営産業団地への企業誘致】

新潟東部産業団地への企業誘致を積極的に進め、税収の確保、雇用の促進に繋がります。



満開の新江桜並木

### ◆医療、福祉、教育の充実

#### 【あがの市民病院の充実】

全国各地域で医師不足が顕在化しています。医師確保等によるあがの市民病院充実のため、厚生連とともに国・県・医師会との連携を図ります。

#### 【子育て、福祉介護の支援】

国・県との連携により保育士・介護士の処遇改善を支援し、子育て、福祉介護環境の改善に努めます。

#### 【教育の充実】

生徒数の減少が続く県立阿賀野高校の存続・発展に向け、市民への啓発とあわせ、引き続き県

への支援要請を進めます。また、駒林特別支援学校の充実を図り、障がい者教育の充実に取り組みます。

### ◆農業振興

#### 【もっかる農業への転換】

農地の集約大規模化、圃場整備およびスマート農業の導入等により生産コストの削減を図り、もっかる農業への転換を推進します。

#### 【食料自給率のアップ】

地球規模の気候変動、ウクライナ戦争を機に、これまで以上に食料自給率アップが課題となつていきます。新潟産米の需要拡大、他食品への利用拡大を推進し、食料自給率のアップを図ります。

#### 【耕畜連携による土づくりの推進】

農業産出額に占める畜産の比率が大きい阿賀野市では、稲作・園芸・畜産農家が広域的に連携し、堆肥の施用を一層進めることで化学肥料の使用量を低減して有機肥料による食糧生産を進めます。

#### 【園芸生産の推進】

園芸生産を推進し一億円産業の創出を目指します。

# 全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性!

## 大勢のお客様にご利用いただいています (道の駅あがの)

道の駅あがのは昨年8月5日にオープンして以来これまで50万人を超えるお客様にご利用いただいているとのこと。

お客様に支持されている理由を坂井文駅長にお話を伺ってきました。

味は良いのに形が悪いなどで規格外とされる野菜や果物を美味しいスイーツによみがえらせる試みが実を結び始めたと言っています。

今回は規格外の「うららトマト」を活用した「ささかみトマトソース」「トマトマフィン(焼菓子)」をつくりました。



また、「ささかみずんだ餅」ですが、枝豆はささかみ産「えんだま」を使い、餅は「安

田もち」の製造です。ともにお客様の反応はともよく、人気の商品となっております。



今後も食べる人(消費者)と作り手(生産者)の皆様をつなぎ、地域の暮らしがより豊かになるお手伝いをさせていただきます。ただただらと思っております。

敷地内に結桜が植樹され たんですね。

結桜の会、経営者同友会の皆様と市内の園児が植樹を手伝ってくれました。

結桜はおよそ十年前に阿賀野市で発見されました。開花すると、白色からやがて濃いピンク色に変わっていきま す。とても珍しいものです。園児には、桜の成長を見守り

ながら道の駅あがのへ遊びに来てほしいです。

そして、大人になったら自分の子供に「この桜はお父さん、お母さんが植えたんだよ」と結桜を次の世代に受け継いでいってほしいです。いつの日か、道の駅あがのが結桜でいっぱいになるといいなと想っています。



市からは、素晴らしい遊具を設置いただきました。連日、お子様連れのお客様にご利用いただいております。

また、多様なイベントも考えていきます。ここに来れば何か楽しいことに出会えるといった「居場所づくり」を大切にしていきたいと思っております。



## 市民の声 「にいがた瓦館」オープンに向けて

安田瓦協同組合 遠藤 和人

安田瓦協同組合では、現在、事業名「地場産業「安田瓦」を核とした交流人口拡大・就労促進事業」を行っています。

この事業は、地方創生推進交付金と、新潟県、阿賀野市からの補助金により、令和3年度から令和5年度までの3か年で行うものです。ここでは、本事業の主な取り組みを説明します。



建設中の「にいがた瓦館」(3月中旬撮影)

位置を伝えていきます。こういった取り組みを行う場所として、現在建設中なのが「にいがた瓦館」です。今年の春には完成し、夏のオープンに向けて準備中です。

やすだ瓦ロードが完成した平成23年から12年経ちました。これまで、やすだ瓦ロードフェスティバルの開催や瓦テラスのオープンなどにより、年々観光客が増えています。

さらに、この新施設「にいがた瓦館」のオープンで、より多くの観光客が訪れることを期待しています。これからも焼物の魅力を伝え、地場産業「安田瓦」が地元誇りだと思ってもらえるよう取り組んでいきます。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしく願っています。

活動動画を発信しています。

大勢の方から沢山の反響を頂いています。



阿賀野市が元気になる、提案・意見をお寄せ下さい。

特定の思想・主義の主張や、他者への非難や批判ではなく、あくまでも建設的な内容に限ります。文字数は400字程度です。

ほかりけんじ事務所

〒959-2221 阿賀野市保田 737-2  
TEL:68-5441 FAX:68-5515

http://www.hokaken.jp/

◎「ほかりけんじ・県政便り」は、新聞折り込みでお届けします。